

【Special Topic】

地域を支える モデル事業で お出かけ支援

～免許を返納しても安心！

地域のボランティアが支えます～



地域支え合いしくみづくりモデル事業

目的は・・・

竜王町の強みである**自治会の絆の強さ**を活かし、各自治会において**地域の課題を地域で解決する支え合いのしくみ**をつくり、課題解決につなげます。また、**出来上がったしくみを竜王モデル**とし、他の自治会にも広め、**自立したゆたかな自治会づくり**に寄与するとともに、**誰もが安心して暮らし続ける**ことができるまちづくりをめざします。

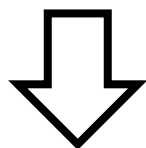
実施期間は・・・

平成29年度～平成31年度の3か年



実施方法(事業の流れ)は…

(1) モデル自治会の公募、書類審査で2～3自治会を選考



(2) 選ばれたモデル自治会は…

①地区住民の意識醸成のための
講演会開催



地区住民が集まり講演会



(2) 選ばれたモデル自治会は・・・

②地区住民から中核メンバー
の公募

③課題の洗い出し

④解決に向けたしくみづくり
(先進地視察やワークショップ)



手揚げ方式で集まった中核メンバー



先進地視察



(2) 選ばれたモデル自治会は・・・

⑤ 試行→見直し→試行

⑥ 竜王モデルに認定

⑦ 報告会で発表

りんりんちょボラ アンケート結果（おでかけ支援）			
どなたでも利用できる「お出かけ支援」について、もしも車に乗れなくなった時や家族の都合が悪い時など、どこへ行く時に利用したいですか。			
項目	行先	内票数	全体票数
①お買い物	フレンドマート竜王	58	103
②病院	弓削メディカルクリニック	46	80
③その他	近江八幡駅	11	35
④利用しない	-	-	60

地域のニーズを把握するためアンケート

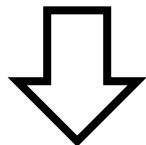


支え合いマップづくり



報告会の様子

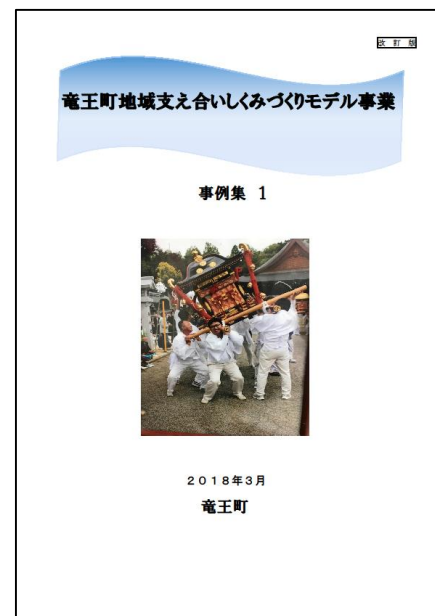




(3) 事例集を作成し町内外へ普及

良い事例を「地域支え合い竜王モデル」
として普及します。

「地域支え合い竜王モデル」を地域で考え、
創り、広めていただいています！



補助金は・・・

平成29年度 予算額90万円（1自治会あたり上限45万円）

平成30年度 予算額70万円（1自治会あたり上限20万円、
なお継続自治会は上限5万円）



竜王モデル1 「独居高齢者等をトライアングルで支える」 (鷺川自治会)

普段のときも災害のときも、独居高齢者や要援護者を3者(自治会、隣近所、親戚)で支えるしくみをつくりました。

【具体的取組】町外の親戚を含めた連絡網の作成や交流会の開催で、固い絆のネットワークづくり

竜王モデル2 「支え合いマップづくり」(鷺川自治会)

区民の方の健康状態や暮らしの様子を把握し、誰が誰の見守りや支援をしているのかを地図におとして、マップから見えてきた地域の課題を抽出し対応策を考えます。

【具体的取組】マップ作り、サポートが手薄い方への支援



平成29年度

Pick up

竜王モデル3 「お買い物や病院へのお出かけ支援」(林自治会)

車の免許を返納しても生活に困らないよう、お出かけ支援のしくみをつくり定着させます。3人程度のボランティアが居れば、スタートできます。

【具体的取組】健康教室の終わりに皆でお買い物、希望に応じて隣接市町まで送迎(要予約)

竜王モデル4 「地域で子ども食堂や居場所づくりに取り組もう」 (林自治会)

空き家をリノベーションした「ひだまり学舎」を活用し、地域で定期的に子ども食堂や居場所づくりの機会をもち、多世代交流で賑わいます。

【具体的取組】月1回JBC(じいちゃん、ばあちゃん、子ども)食堂の開催、月2回そろばん教室、週1回りんりん学童の開催



竜王町



8

モデル地区1 西川自治会

テーマ①

災害時に要援護者をしっかりサポートできるしくみづくりにチャレンジ

テーマ②

暮らしの様々な困りごとに対応出来るしくみづくりにチャレンジ

モデル地区2 弓削自治会

テーマ①

竜王モデル3をアレンジして「お買い物支援」にチャレンジ

テーマ②

祭りや自治会行事の存続をめざし、若者間でSNSを活用したネットワークづくりにチャレンジ！「弓削地域情報ライン」が稼働中！



今年2年目の取り組み をされている林地区の 竜王モデル3「お出か け支援」を紹介

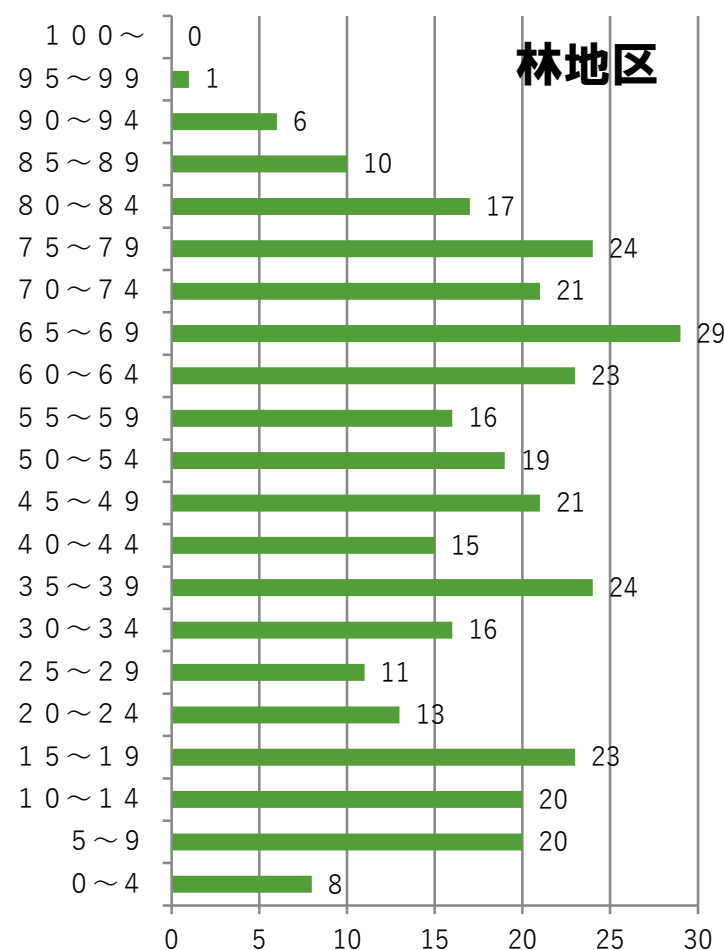
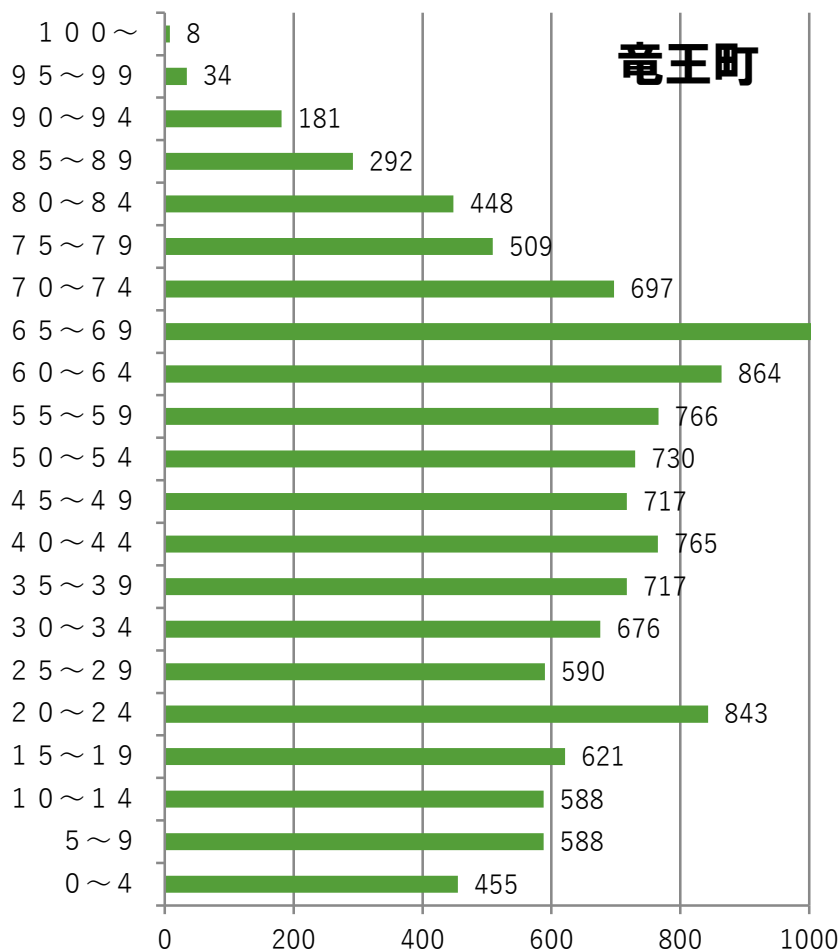


林の紹介

世帯数：82戸

人口：340名

高齢化率32.0



竜王町



お出かけ支援事業

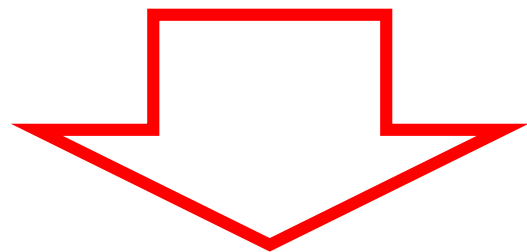
りんりんちよボラ
って何？



竜王町



りんりんとは

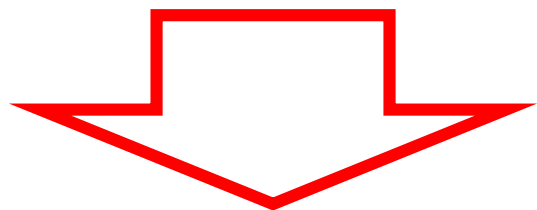


林の隣近所の

助け合い



ちょボラとは



ちょつと
ボランティア

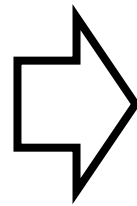


林に住んでいる誰もが
『林に住んで良かった！』と言えるよう
自分のことだけでなく、
お互いさんのこととして
ちょっとずつボランティア

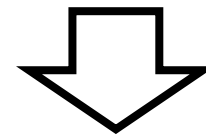


りんりんお出かけ支援の始まり

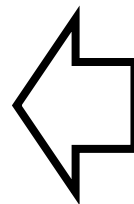
元気な高齢者が
移動手段に
困っていた！？



定期的におたっしや
教室で公民館に
集まる高齢者



お出かけ支援
スタート



教室終わりに
ワンポイントプラス



おたっしゃ教室の写真



おたっしゃ教室が終わると・・・

背中に『スタッフ』と書かれた、
青いジャンバーを纏った男が現れる



乗車名簿兼誓約書 記入風景



感謝の気持ちを募金箱に



フレンドマート竜王へ Go !



いってらっしゃい !



お買い物中 ♪



おつかれさまでした



ときどきリクエストがあれば・・・

妹背の里の桜



ナシ園の花



お出かけ支援の重要性

①バス

②タクシー

③家族等の送迎

④福祉有償運送

⑤お出かけ支援

バスが
利用
しづらい

タクシー
文化が
ない

独居
高齢者

ひとり暮らし等の暮らしを支えるお出かけ支援。



他にも . . .

りんりんJBC食堂



りんりんそろばん



りんりん学童

支え合いの輪が広がりますように。

